



Cisco Unified CME (SIP 電話機用) の トラブルシューティング

First published: October 2005

Cisco Unified CME の SIP 電話機をトラブルシューティングするには、次の作業を実行します。

機能に関する情報の入手

使用している Cisco IOS ソフトウェア リリースが、このマニュアルで説明するすべての機能をサポートしているとは限りません。このマニュアルにある個々の機能のドキュメントへのリンク、およびそれぞれの機能がサポートされるリリースのリストを確認するには、このマニュアルの「[Cisco Unified CME \(SIP 電話機用\) の機能](#)」の項を参照してください。

Cisco IOS 音声機能については、

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6441/prod_configuration_guide09186a0080565f8a.html にある「Cisco IOS Voice Configuration Library」全体（ライブラリの前書きと用語集、各種機能に関する資料、およびトラブルシューティングの情報を含む）を参照してください。

プラットフォームおよび Cisco IOS ソフトウェア イメージに関するサポート情報の入手

Cisco Feature Navigator を使用して、プラットフォームおよびソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索します。Cisco Feature Navigator を使用すると、Cisco IOS と Catalyst OS のどのソフトウェア イメージが、特定のソフトウェア リリース、機能セット、およびプラットフォームをサポートしているかを特定できます。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、<http://www.cisco.com/go/cfn> を参照してください。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

Cisco Unified CME に関するサポート情報の入手

Cisco IOS ソフトウェアと Cisco Unified CME の互換性については、『*Cisco Unified CME and Cisco IOS Software Version Compatibility Matrix*』

(http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/products_documentation_roadmap09186a0080189132.html) を参照してください。

Cisco Unified CME の仕様（サポートされる電話機の台数を含む）については、製品のバージョンに応じた『*Cisco Unified CME Firmware, Platforms, Memory, and Voice Products*』 マニュアル

(http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps4625/products_documentation_roadmap09186a0080189132.html) を参照してください。

- ステップ 1** **show voice register statistics** コマンドを入力して、登録イベントに関連付けられた統計情報を表示します。適切に登録された電話機がない場合は、次の手順に従います。
- Cisco Unified CME (SIP 電話機用) を設定します。
 - デフォルトのルータや TFTP の場所の情報などについて、DHCP 設定を確認します。
 - 必要なファイルに対して **tftp-server** コマンドが設定されていることを確認します。次に **show voice register tftp-bind** コマンドを使用して、SIP 電話機が TFTP でアクセスできる設定ファイルを確認します。**debug tftp events** コマンドを使用して、登録試行中の SIP 電話機による TFTP ファイルアクセスを監視します。
 - SIP 登録問題をデバッグするには、**debug ccsip** コマンドを使用します。
 - 音声登録をデバッグするには、電話機をリセットし、**debug voice register event** を入力して SIP 電話機を表示することで登録試行を監視します。**voice register error** コマンドを使用して、SIP 電話機による登録イベント中のエラーを監視します。
 - debug ip dhcp** コマンドを入力して DHCP 動作を確認します。
- ステップ 2** **show voice register statistics** コマンドを入力して、登録イベントに関連付けられた統計情報を表示します。適切に登録されている電話機がある場合は、次の手順に従います。
- show voice register all** コマンドを入力して登録済みの電話機をすべて表示します。SIP 電話機が登録どおりに表示されていることを確認します。
 - 電話機の [設定] 表示を使用して、Cisco IP Phone の IP パラメータの設定を確認します。
 - 電話機をリセットし、**debug voice register event** コマンドを入力して Cisco Unified CME の SIP 電話機を表示することで登録試行を監視します。
 - show voice register dn summary** コマンドを入力して Cisco IP 電話回線の状態を確認します。
 - 電話機の IP アドレスを確認し、そのアドレスで PING を試行します。
- ステップ 3** Cisco Unified CME の 2 台の SIP 電話機間の基本の B2BUA コールをトラブルシューティングするには、**debug ccsip message** コマンドを使用してコールフローを表示します。
- ステップ 4** B2BUA CFNA をトラブルシューティングするには、**debug ccsip message** コマンドおよび **debug voip application all** コマンドを使用してコールフローを表示します。
- ステップ 5** B2BUA コール転送をトラブルシューティングするには、**debug ccsip all** コマンドを使用してコールフローを表示します。